



フォトダイアリー



東 日本大震災の被災経験から学ぶ 5月18日(土)

市民センターホールで宮城県南三陸町立志津川中学校の元校長である、菅原貞芳氏をお招きして、防災講演会が行われました。

菅原氏は、現在、全国各地の学校等で教職員や生徒を対象に、ご自身の被災経験を伝える、語り部として活躍されています。

聴講した参加者の皆さんにとって、防災を学び直す貴重な機会となりました。



講演の様子

ま ちを潤す河川の保全のために 5月19日(日)

2,500名を超える大勢の市民の皆さんが参加して、市内を流れる新川、庄内川及び五条川周辺の環境美化活動が行われました。

当日は、ごみ拾いや河川敷にある花壇の草取りなどの清掃活動が一斉に行われ、清須市を流れる三川の保全にご協力いただきました。



美化活動を行う地域の皆さん

良 好な学習環境を整備しました 5月21日(火)・5月31日(金)

新たに設置された空調設備について、西枇杷島小学校及び春日小学校(表紙写真)で実施された試運転の様子を取材しました。市内の全小中学校の普通教室に設置された空調設備は、6月24日(月)から稼働開始となりました。

5月21日は、最高気温が26度近くあり、取材に訪れた西枇杷島小学校では、試運転が始まると「涼しい」「快適」と歓声が上がっていました。

今年の夏は、涼しい教室でより一層、勉強に励んでいただきたいと思います。



西枇杷島小学校の児童たち



身近な川の大切さを学習

5月23日(木)・6月7日(金)

5月23日に西枇杷島小学校5年生が、また6月7日には新川小学校5年生が、庄内川河川敷等で環境学習活動を行いました。

児童たちは、ボーイスカウト清須第1団の指導による飯ごう炊飯を行ったほか、専門家の講師による生物の観察会等を行い、庄内川で暮らす水生生物や環境保全の大切さを学びました。



採集した生物を観察する西枇杷島小学校の児童



飯ごう炊飯する新川小学校の児童



星の宮保育園の園児たち



朝日保育園の園児たち

大きなお芋に育ててね!!

5月24日(金)

「子どもたちに農業を伝える会」の皆さんによる農業体験活動として、星の宮保育園と朝日保育園の園児たちが、サツマイモの苗植えに挑戦しました。

園児たちは、指導者の方々の説明をしっかりと聞きながら、小さな手で一生懸命に苗を植えました。

6月1日は「人権擁護委員の日」

6月1日(土)

人権擁護委員法が昭和24年6月1日に施行されたことを記念して、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」として活動しています。

清須市では、市人権擁護委員11名を始め、人権広報大使「うるるん」、法務省人権イメージキャラクター「人KENまる君」(写真中央)と「人KENあゆみちゃん」(写真左)が市内の商業施設で啓発活動をしました。



啓発活動の様子

大雨に備えて

6月16日(日)

市水防訓練が、みずとぴあ庄内(庄内川水防センター)前堤防において行われました。

訓練は、強い雨が断続的に降り続き、庄内川に洪水警報及び水防警報が発令され、直ちに出勤警戒にあたるという想定で行われました。

市消防団を始め西春日井広域事務組合消防署員、市職員合わせて245名が参加し、土のう作りや積土俵工法、月の輪工法などに取り組みました。



訓練の様子

行政ニュース

夢広場はるひ

保健だより

教室講座

児童・子育てだより

フォトダイアリー

インフォメーション